



兵庫県 **ぶろど** 支援拠点
生産性向上支援センター

相談・訪問支援 無料

旅館・宿泊業向け 課題2：業務改廃

その作業、 まだ必要ですか

～ やめる仕事を決めるところから、始めませんか ～



いまの宿の一日



気づけば、確認と報告に
一日が終わっている。

見直したあとの一日



減らした分だけ、
手が空く。

このようなお困りごとはありませんか



昔からやっているというだけで
続いている作業がある



確認や報告に
思ったより時間がかかっている



忙しいのに
何を減らせばいいか分からない

こんな現場を一緒にめざします

やらなくてよい
作業がなくなる

確認や報告の
回数が減る

本当に必要な仕事に
時間を使える

おもてなしの仕事は減らしません。増やすために、ほかを減らします。

078-977-9085

(平日 9:00～17:00) 詳しくは裏面へ



1 この四つの目で、仕事を見ていきます

- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|--|
| 1
なくせないか
この作業をやめてしまえないか | 2
まとめられないか
別々の作業を、一度にまとめられないか | 3
順番を変えられないか
作業順を変えれば、待ちが減る | 4
もっと簡単にできないか
手数を減らす、道具を変える |
|--------------------------------------|--|--|--|

2 支援の進め方

- 1** まず、一日の仕事を書き出します
- 2** 一つずつ、四つの目で見ます
- 3** やめると決めたものから止めてみます



朝から夜までやっていることをすべて並べます。



残す、まとめる、変える。一緒に決めます。



困ったことが出たら、その場で戻せます。

3 この支援の特徴

道具を買い足さなくても、今日から減らせる作業があります。



複数回の伴走支援



無料で現場訪問



専門家と一緒に改善

作業が減ると、次の一手が見えてきます。手順の整理や紙のやり取りも、続けてご相談いただけます。

4 対象・ご相談・お申込み

対象：兵庫県内に事業所または支援対象となる現場がある中小企業・小規模事業者
(旅館・ホテル・民宿・簡易宿所・民泊など)

無料相談・訪問支援のお申込み



078-977-9085

(平日 9:00～17:00)



ホームページ

からもご相談いただけます

<https://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu>



観光協会・金融機関・商工会議所・商工会など支援機関の皆さまへ お困りごとのある事業者様をご紹介します。

専門家による相談・訪問支援は無料です。設備やシステム等の導入費用は事業者様のご負担となります。